

「現代的教育ニーズ取組支援プログラム(現代GP)」とは

本学へのアクセス

現代的教育ニーズ取組支援プログラム(現代GP(Good Practice))は、平成16年度より文部科学省で開始され、各種審議会からの提言等、社会的要請の強い政策課題に対応したテーマ設定を行い、各大学等から応募された取組の中から、特に優れた教育プロジェクト(取組)を選定し、財政支援を行うことで、高等教育の活性化が促進されることを目的とするものです。

平成19年度は、6つのテーマを通じ600件の取組の応募があり、119件が選定されました。本学の取組は、[2.地域活性化への貢献(広域型)]において評価され、採択されました。

「メンタルフレンド活動による地域福祉展開」の取組が現代GPに採択された理由

「平成19年度現代的教育ニーズ取組支援プログラム取組選定委員会の選定通知書より」

本取組は、様々な地域社会で深刻な様相を呈してきている子ども問題について、児童福祉に熱意を持つ大学生によるメンタルフレンド活動によって解決支援のための貢献をしようというものです。

こうした取組は、まことに時宜を得た有意義なものであり、地域活性化のテーマからみても、高等教育の社会貢献を企図する現代的教育ニーズ取組支援プログラムの面から見ても、大いに評価されるべきものです。この企画が依拠しているのは、子ども問題の解決こそが真に豊かな地域社会の実現の不可欠の条件であって、そのためには年齢的にも子どもに近く、大人と子どもの中間的存在として位置づけられる大学生の参画が有効であると考えられる点にあります。

本取組の社会的意義や大学教育のあり方に関する先駆的な意味合いを考えると、本取組が高く評価されることは疑いありません。

新潟青陵大学について

本学の教育実践は科学技術の急速な進歩と社会の激しい変化に対して、適切かつ柔軟に対応できる高度の専門技術と幅広い教養を培い、「こころの豊かな看護と福祉」の実践を通して地域へ還元することを目指しています。

取得できる主な資格

※国家試験受験資格

看護福祉心理学部(平成12年度開設)

看護学科

看護師<sup>※</sup>、保健師<sup>※</sup>、助産師<sup>※</sup>、養護教諭1種

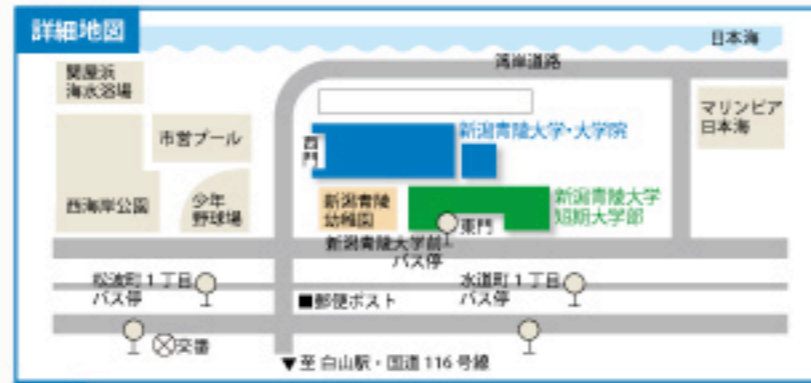
福祉心理学科 ・ソーシャルワークコース ・子ども発達サポートコース  
・福祉ケアコース ・心理カウンセリングコース

社会福祉士<sup>※</sup>、精神保健福祉士<sup>※</sup>、カウンセリング実務士、  
高等学校教諭1種[福祉/公民]、ホームヘルパー2級、保育士、  
移動介護従業者[ガイドヘルパー]、認定心理士、介護福祉士

大学院 臨床心理学研究科(平成18年度開設)

臨床心理士受験資格

新潟市としては初の  
(財)日本臨床心理士資格認定協会による  
第1種指定大学院に指定されました。



■バスをご利用の方

新潟駅万代口バスターミナル11番線乗り場から  
「新潟青陵大学・水族館前行き」バスで約20分、新潟青陵大学前下車。  
「浜浦町先回り(西循環)」  
「浜浦町経由西部営業所行」バスで約20分、松波町1丁目下車、徒歩4分。  
「浜浦町経由信濃町行」

■JRをご利用の方

JR 越後線白山駅下車、徒歩15分。

お問い合わせ

本件に関すること

現代GP指導室

TEL & FAX: (025)266-0189(直通)  
メンタルフレンドホームページ: <http://www.n-seiryō.ac.jp/m-friend>  
E-mail: m-friend@n-seiryō.ac.jp

大学に関すること

新潟青陵大学 総務課

〒951-8121 新潟市中央区水道町1丁目5939番地  
TEL: (025)266-0127(代表) FAX: (025)267-0053  
大学ホームページ: <http://www.n-seiryō.ac.jp>  
E-mail: pr@n-seiryō.ac.jp

文部科学省

現代的教育ニーズ取組支援プログラム(現代GP)

『メンタルフレンド活動による  
地域福祉展開』

「ひきこもり不登校児や長期入院児童の教育・福祉・看護  
への学生参加型トータルケアシステムの開発」

